

メッセージ for Kids ～川崎の子どもたちへ～

SHISHAMO～宮崎朝子(ギター・ボーカル)、松岡彩(ベース)、吉川美冴貴(ドラム)～

宮崎：どうも

三人：SHISHAMO です。

宮崎：ギター・ボーカルの宮崎です。

松岡：ベースの松岡です。

吉川：ドラムの吉川です。

宮崎：自粛期間ということで、私たちも基本ずっと家にいるじゃないですか。

お家で何していますか。

松岡：そうですね。

私はウクレレを弾いたりとか、この機会にドラマを一気に見たりしています。

宮崎：充実していますね。

松岡：とても。

宮崎：私ももっぱらドラマを見ているかな、あとテレビを見たり、普段あまりテレビを見なかったりするんだけど、漫画読んだり、とにかくゆっくり過ごしています。

吉川：私は折り紙を折っているんですよ。はまっちゃって。今日せっかくだから、折ったやつを持ってきたので。めっちゃあるから持ってもらっていい？

宮崎：クオリティが高い。

松岡：すごい。

吉川：こういうの、ユニット折り紙というんですけど、1個1個が小さいパーツで、それを組み合わせ、こういうふうにするんですよ。そしてリフティングをして破壊するという。本当に心を無にしてめっちゃ熱中できるので、すごく楽しく。でき上がった時の達成感。部屋にも飾れる、オブジェとして。すごくオブジェが増えるということで、これめっちゃくちゃおすすめなんで、是非ユニット折り紙挑戦してみてください。

吉川：私は子どもの時にサッカーをやっていたり、それから SHISHAMO でドラムを叩いたりしていく中で、うまくいかないこと、できないこと、っていうのは絶対にあって。それってやっぱりなんでっていう感じで落ち込むんですけど、でも私の場合は落ち込んでも、そのできないことができるようにはならないなって、すごく思って、だったら落ち込むんじゃないかって、何でもできないんだろう、こういう理由があってできない、それをできるようにするにはこうしよう、という考えで、乗り越えていってます。

宮崎：それこそ私たちは、8月9日にやる予定だった等々力陸上競技場での初のスタジアムワンマンライブがコロナの影響で中止になってしまったんですけど、やっぱりこう悲しいじゃない。すごく残念だし、楽しみにしてくれた人がたくさんいるからこそ、すごく悔しい気持ちもあるけど。でも、やっぱりみんなに会える日を楽しみにして、各々練習したり

とか、そういうふうに、いつまたライブができる状況になってもいいように、準備をしていくそういう期間だと思って、今も私たちは過ごしています。

宮崎：学校がなかったりとかして、友達にも会えないとか、あまり遊びに行けない、という中でモヤモヤしてしまったりとか、毎日退屈だなというふうに感じてしまっている子もたくさんいると思うんですけど、こういう時に一番私が大事だなって思うのは、限られた生活の中でも小さいことでもいいから、何か楽しみを見つけることも、これって今までしてなかったけど、すごく楽しいじゃんとか、なんか今までやってこなかったことに挑戦できる期間でもあるし、そういうふうに何か楽しいことを一個一個みんな自分で見つけるってことが今大事かなって思っております。あとは、普段見えなかったことが見えたりとか、すごく感謝することが最近多いなと思います。こういうことに気付いてなかったな今まで、みたいなそういうことに、見つめ直すじゃないけど、自分のことを見つめ直したりとか、いろいろ考えられる時間かなと私は思っていますのでゆっくり焦らず過ごしてほしいなと思います。

三人：私たちは川崎の子どもたちを応援しています。